

警告 (つづき)

ご使用・設置について (つづき)



■ **荷重に耐えられない配線ダクトに取り付けない**
(落下などによる本機の破損・変形や、大きな事故やけがの原因になります。)

■ **使用中は投写レンズを絶対にのぞかない**
(投写レンズからは強い光がでます。中を直接のぞくと、目を痛める原因になります。)
⇒ 使用中に本機から離れる場合は、配線ダクトの電源を切ってください。



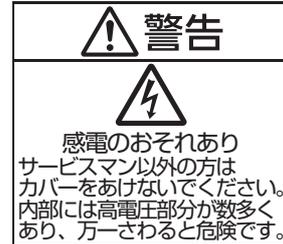
「本体に表示した事項」

■ **内部に金属類や燃えやすいものなどを入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない**
(ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。)
⇒ 水などの液体が内部に入ったときは、販売店にご相談ください。



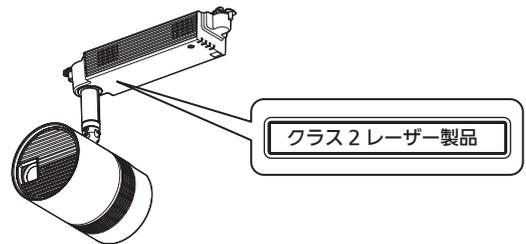
分解禁止

■ **分解や改造をしない**
(内部には電圧の高い部分があり、感電や火災の原因になります。また、本機の故障や落下の原因になります。)
⇒ 内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

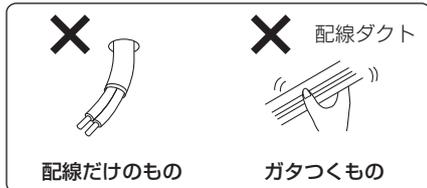


「本体に表示した事項」

(危険なレーザー放射にさらされる原因になることがあります。)
⇒ 本機はレーザーモジュールを内蔵しています。取扱説明書に指定した手順で操作や調整を行ってください。

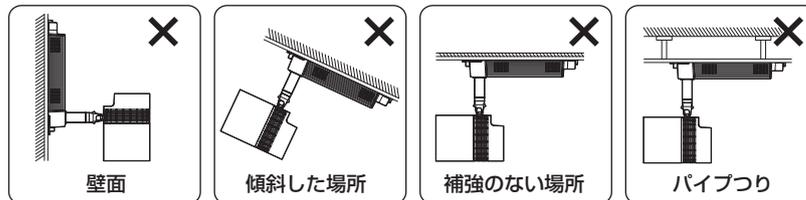


■ **配線ダクトの施工は、専門の工事店または販売店に依頼する**
(工事の不備により、火災・感電・落下の原因になります。)



- ・ 配線ダクトの設置または交換が必要です。
- ・ 配線ダクトの設置・交換には資格が必要です。

■ **水平な天井に直付けされた配線ダクトに取り付ける**
(以下のような取り付けをすると、火災・感電・落下の原因になります。)



■ **配線ダクトへ取り付けの際は、ダクト取付部のレバーを取り付け側に回しきる**
(配線ダクトへの取り付け不十分により、落下事故の原因になります。)

■ **配線ダクトから取り外す際は、本機を手で支える**
(支えずにダクト取付部のレバーを解除すると、落下による本機の破損・変形や、大きな事故やけがの原因になります。)

■ **配線ダクトから取り外す際は、インジケーター部側のダクト取付部レバーを先に解除する**
(本体部側のレバーを先に解除すると、部品破損による落下事故の原因になります。)